

人獣共通感染症

— ヒトと動物とウイルスと —



講師
長崎大学
高度感染症研究センター
津田 祥美 准教授

武庫川女子大学 大学院薬学部(修士課程)、大阪大学大学院 医学系研究科(博士課程)修了後北海道大学獣医学部微生物学教室、Rocky Mountain Laboratories, NIAID, NIH等を経て2021年7月より現職。ウイルスが感染した生体内で何が起きているのか、なぜ病気になるのか、そのメカニズムを解明し、治療法の探索を目指している。

講座概要

地球上にはたくさんのウイルスが存在します。その中の少しのウイルスは人に病気を引き起こすことが知られています。また、人にも動物にも感染して、病気の原因になるウイルスが存在します。近年問題となっているコロナウイルスやインフルエンザウイルス、BSL-4 施設でしか扱うことができないエボラウイルスやラッサウイルスのような高病原性のものも含まれます。これらが引き起こすのが人獣共通感染症と言われるものです。この講座では、人獣共通感染症とはどのようなものなのか、どのような対策、研究が必要となるのかなど、講師の経験や研究などを交えながら解説します。

令和5年

3月18日(土)

14:00~15:30

オンライン参加 要事前申し込み 先着 150名

会場参加 要事前申し込み 先着 30名

申込方法 センターホームページ及びQRコード

申込締切 令和5年3月15日(水) 17:00 (定員になり次第締め切ります)



参加無料
事前登録制

会場：高度感染症研究センター
(テニスコート横の1階玄関から入館)
長崎市坂本1丁目12番4号

※会場参加の場合：感染症予防、対策のためマスクの着用、検温、手指消毒をお願いします。

お問い合わせ

長崎大学高度感染症
研究センター

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号



0120-095-819

TEL: 095-800-4306 FAX: 095-800-4301

H P: <https://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/>